

選択科目の特徴

人文・社会・自然科学



普通科と同様のきめ細かなカリキュラムで、文系・理系の国公立大学や私立大学を目指す人のための科目群です。文系・理系の大学はもちろん、体育系大学やスポーツトレーナーなどを養成する学校への進学、調理実習や健康に関する専門的な学びをしつつ栄養士を目指す人の進学にも対応しています。

文系・理系や専門的な科目を選択することで、それぞれの進路実現に向けた時間割を組むことができます。また、総合学科独自の科目も時間割に入れることもできます。

人文・社会 ・自然科学

児童保育

医療看護

芸術文化

情報 ビジネス



医療技術者（看護師・理学療法士・作業療法士等）を養成する学校へ進学するための学力を身につけます。看護に関する科目を設置し、数学や理科に重点を置くことで看護学校等への進学に対応した時間割を組むことができます。



情報ビジネス

簿記や会計など会社経営に必要な知識とデータ処理やパソコンを使った技能の習得を目的とし、専門高校に匹敵する科目を選択して、就職はもちろんのこと、資格を活かした大学受験に対応した時間割(20単位以上履修)を組むことができます。

児童保育



将来、子どもに関わる仕事に携わる上で必要となる基本的な知識と技術を習得します。そのため授業では幼稚園や保育園での実習を取り入れています。幼稚園教諭、保育士等を養成する学校への進学に対応した時間割を組むことができます。

芸術文化



芸術や文化を幅広く学び、豊かな知識と表現力を習得します。充実した設備とカリキュラムにより、専門性の高い学習を行います。高い専門性を生かして芸術系大学への進学に対応した時間割を組むこともできます。

1年次生必修科目

“自分を知る、学びを知る、社会を知る”

「キャリアプランニング」

総合学科独自の必修科目「産業社会と人間」を本校では「キャリアプランニング」と呼んでいます。この科目では、スピーチ、職業人インタビュー、キャンパス見学、職業人座談会などのさまざまな形の学習を通じて、職業への認識を深めながら自己の理解に努め、自分の将来の生き方やあり方を探っていきます。キャリアプランニングのための知識や技法を身につける、本校総合学科の核となっている科目です。



私の未来がはじまる予感